

代表的なルーター設定例

新固定IPへの設定変更は**ルーター設定情報の1項目だけを書き換えて**保存してから、一旦電源の入り切りをして頂くことで完了します。

設定変更は取引先等の**新固定IPアドレス追加設定**の完了を待ってから実施ください。先にこの作業を行うと、取引先との業務上の連携が出来なくなります。

ルーターの管理画面の表示方法(代表例)

ルーターの型番をインターネットで検索し、ルーターメーカーのサイトから**設定マニュアル**をデスクトップにダウンロードしてから作業ねがいます。

	ブラウザ上での管理画面起動URL	管理画面ログインのIDユーザー名	管理画面ログインのパスワード	対象機器例
NTTレンタル等のホームゲートウェイ	http://ntt.setup/	user		@nifty光/@nifty光 プロバイダーコース/ @nifty with ドコモ光/ @nifty光ライフ with フレッツの接続方法 https://support.nifty.com/support/manual/internet/bflets/
BUFFALO	http://192.168.11.1/	ユーザー名: Admin	パスワード: password	Wi-Fiルーターの設定画面を表示する方法 https://www.buffalo.jp/support/faq/detail/129.html
I-O DATA	http://airport/ または http://192.168.0.1/ http://192.168.1.1/	【本体の底面・側面】または添付の【設定情報シート】に記載されている【設定画面ログイン用ユーザー名、パスワード】を正しく入力してください。		設定画面のリファレンス設定画面メニューの各項目について説明します。 https://www.iodata.jp/manual/wn-g300gr/basic/reference03.htm
NEC製Aterm	192.168.10.1 もしくは 192.168.0.1	ユーザー名: admin		機種別設定ガイド https://www.aterm.jp/support/guide/index.html

ルーターの管理画面が開かない、パスワードが通らない場合はルーターメーカーサポートへお問合せください。ルーター管理画面のパスワードをクリアするため**「工場出荷時に戻す」作業を行いますと、@niftyのIDとパスワードも消去されインターネットが使えなくなります。**事前に@niftyの**現行IDとパスワードの郵送を申請**し、到着を待ってから**「工場出荷時に戻す」**の作業を行ってください。

NTTレンタル等のホームゲートウェイの管理画面上での設定変更例

step 1

ブラウザを起動し、アドレスバーに[http://ntt.setup/]と入力し、[Enter]キーを押します。

※アドレスには本商品のIPアドレス(工場出荷時は[192.168.1.1])を入力して開くこともできます

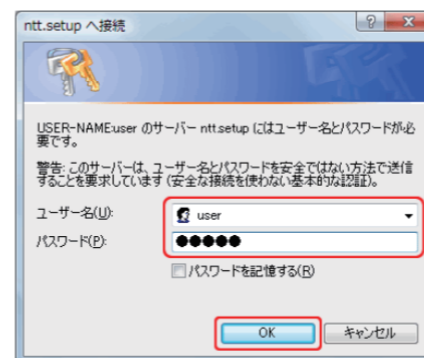


step 2

ログイン画面が表示されます。

以下のようにユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

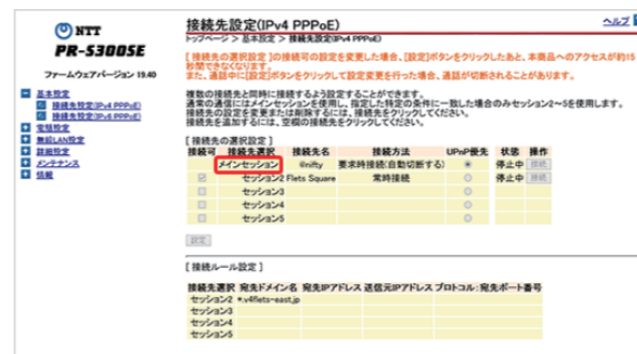
ユーザー名	user
パスワード	初回設定方法の手順2で設定した「機器設定用パスワード」



step 3

「接続先設定」画面が表示されます。

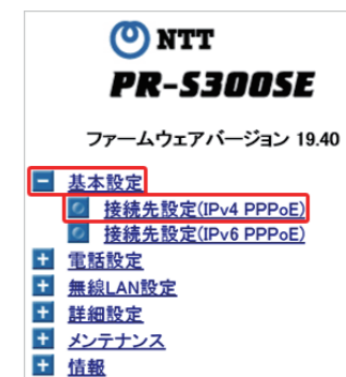
一覧から[メインセッション(あるいは設定したい接続先)]をクリックします。



step 4

左側のメニューから[基本設定]をクリックし、[接続先設定(IPv4 PPPoE)]をクリックします。

接続先設定(IPv6 PPPoE)接続方式は@niftyでは対応しておりません。v6プラス利用時にはIPv6 IPoE接続となり、設定は不要となります。



step 5



接続先ユーザー名だけ変更
他の項目は触りません。

abc12345@ip1.nifty.com

abc12345@kotei.nifty.com

確定を忘れずに

設定完了!

設定変更を反映保存後、一旦ルーターの電源を切り5分程度おいてから再度電源を入れてください。新固定IPでの接続が反映されます。